

令和3年度 第2回理事会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

1. 日 時 令和3年6月4日(金) 19:00開始
2. 場 所 Zoomによるテレビ会議
3. 出席者 理事23名中、理事20名
(理事20名全員Zoom参加)

(理事) 中曾根 弘文、内藤 貴詞、中村 康夫、寺本 祐治、
安西 浩哉、瀧上 正志、平尾 豊、伊吹 洋二、宮野 正喜、井上 雄介、
千野 雅人、中村 真理、今庄 充世、矢野 茂樹、渡辺 健一、
大久保 文義、宮田 知、石川 伸男、奥田 竜子、埴岡 隆

4. 開会宣言
定刻、坂本事務局長が開会を宣言した。

5. 開会のご挨拶(中曾根会長)

6. 定足数の発表

(1) 坂本事務局長が理事23名の内20名出席しているので本理事会は定款第39条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。

(2) 定款第38条に基づき中曾根会長が議長に選出された。

(3) 議長が議事録署名人に井上雄介理事と奥田竜子理事を、議事録作成人に梅本勝利事務局次長を指名した。

(4) Zoom会議により出席者の音声即時に伝わり、一堂に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認された。その後、議案の審議に入った。

7. 審議事項

① 男子代表サムライジャパン 東京 2020 大会代表選手スタッフ選考について

議長が安西常務理事に説明を求め、役員・スタッフ 11 名、選手 16 名、交代選手 3 名についてについて、選考方法とプロセスについて、画面上の資料に基づき、説明が行われた。

議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

② 女子代表さくらジャパン 東京 2020 大会代表選手スタッフ選考について

議長が大久保理事に説明を求め、画面上の資料に基づき、役員・スタッフ 14 名、選手 16 名、交代選手 3 名について、選考方法とプロセスについて、画面上の資料に基づき、説明が行われた。

質疑応答の後、議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

「仮に欠員が出た場合の追加選手選考手続については、理事会の承認を女子日本代表承認委員会へ委任し、日本代表承認委員会は、承認後、速やかに理事及び理事会に報告することとした。」

③ 独立行政法人日本スポーツ振興センターへの改善方策の提出について

議長が瀧上常務理事に説明を求め、画面上の資料に基づき、独立行政法人日本スポーツ振興センターへの改善方策の提出に至った経緯と、契約手続きその他についての具体的な改善方策について説明が行われた。

井上理事が補足説明を行い、伊吹常務理事から質問があった後、議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

8. 報告事項

① 男子代表サムライジャパンの活動状況について

議長が安西常務理事に報告を求め、画面上の資料に基づき、男子代表サムライジャパンの活動状況についての説明と報告が行われた。

② 女子代表さくらジャパンの活動状況について

議長が大久保理事に報告を求め、画面上の資料に基づき、東京 2020 オリンピックに向けた活動計画についての説明と報告が行われた。

③今年度総会について

議長が坂本事務局長に報告を求め、同総会の内容について口頭にて説明と報告が行われた。

④Road to 2030 の状況について

議長が渡辺理事に報告を求め、口頭により現状と今後の展開について説明と報告が行われた。

⑤東京 2020 オリンピック参加の競技役員について

議長が平尾常務理事に報告を求め、口頭により報告が行われた。

以上をもってすべての議事の審議を終了し、議長は 21 時 45 分、閉会を宣言した。